

資料提供

令和5年8月4日



担当課	秘書課・広報広聴課
担当者	中村・藤井
電話	(073)435-1000 (073)435-1009
内線	2410・2562

和歌浦の不老橋で「橋の日(8月4日)」に清掃活動 ～第9回橋の日記念イベント～

毎年8月4日は「橋の日記念日」とされ、日頃お世話になっている「橋」に感謝する日として47都道府県で記念イベントが行われています。和歌山市でも早朝から、和歌浦中の不老橋で地域住民や地元の小学生ら約50人とともに市長も参加し、清掃活動を実施しました。

この活動は、日本遺産である「絶景の宝庫和歌の浦」のシンボル「不老橋」を中心に毎年行っており、橋の日記念イベントとしての実施は今年で9回目になります。

主催者代表で玉津島保存会会長でもある渋谷高秀（しぶや たかひで）さんは、「これからも引き続き和歌浦を綺麗にしていきたい。」と参加者らに挨拶しました。



日本遺産である「絶景の宝庫和歌の浦」のシンボルである不老橋は、紀州藩10代藩主であった徳川治宝の命により、嘉永3年（1850年）に着工し、その翌年に完成したアーチ型の石橋であり、江戸時代のアーチ型石橋は、大変珍しく、特に勾欄部分の彫刻が優れています。

橋の日とは・・・日付の「は(8)し(4)」(橋)と読む語呂合わせからきており、郷土のシンボルである河川と、そこに架かる橋を通して、ふるさとを愛する心と河川の浄化を図ることが目的とされています。